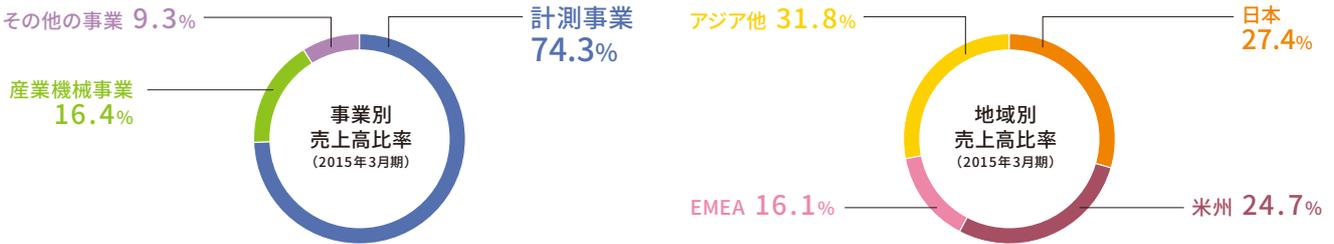
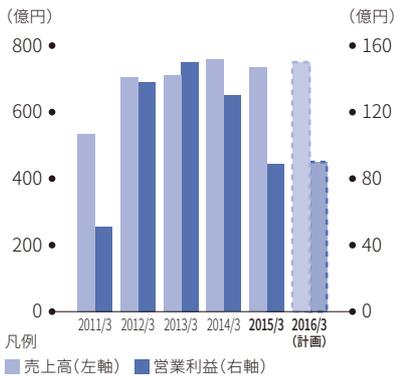


アンリツ at a Glance



売上高/営業利益	対象分野	主な顧客
----------	------	------

計測事業



モバイル市場

- LTE、LTE-Advancedなど、モバイル通信規格の研究開発
- 通信用チップセット(スマートフォンなどに組み込まれる通信用半導体)の研究開発
- スマートフォンやタブレットなど、モバイル端末の研究開発・製造

ネットワーク・インフラ市場

- 光・デジタル通信の研究開発
- 通信装置の研究開発・製造
- 光ファイバ通信網の建設・保守
- 無線基地局の建設・保守
- ネットワーク品質保証(障害モニタリング)

エレクトロニクス市場

- 幅広い用途に使用される汎用計測
- 通信関連電子部品の開発・製造
- 通信装置の開発・製造
- 無線基地局の開発・製造
- 情報家電・カーエレクトロニクス関連などの研究開発・製造

- スマートフォン/タブレット端末メーカー
- EMS(電子機器生産受託企業)
- チップセットメーカー
- IT系サービスプロバイダ
- 通信事業者

- 通信事業者
- 通信建設業者
- 通信装置メーカー

- 電子デバイス/コンポーネントメーカー
- 通信装置メーカー
- 携帯端末メーカー
- 電子機器メーカー

産業機械事業



異物検査

- 混入異物や形状などの検査

質量検査・計量

- 計量、重量選別やパッケージなどの検査

- 食品メーカー(農産物、畜肉、加工食品)
- 医薬品/化粧品メーカー(錠剤、カプセル、液剤、貼付薬)

その他の事業



情報通信事業

- 河川・水道などの公共インフラに関わる監視・制御システム
- 金融システム、映像配信などの高品質ネットワーク向け帯域制御装置

- 官公庁・自治体
- 金融機関
- 映像配信事業者

デバイス事業

- 光通信網、通信装置向けの光・超高速デバイス

- 電気機器メーカー
- 通信装置メーカー

※1「その他の事業」には、消去および全社を含めています。
 ※2 2012年3月期より精密計測事業の区分を「その他」から「産業機械」に変更しています。
 ※3 2013年3月期より情報通信事業は「その他」に含めて開示しています。2012年3月期も遡及して「その他」に含めて表示しています。
 ※4 2012年3月期以降は、国際会計基準(IFRS)に基づいて算出しています。

社会の求めに先進性と革新性で応える

—いつでもどこでも利用できる情報通信システムのさらなる進化のために—

モバイル計測におけるトップサプライヤーとしてのアンリツの貢献



3G携帯電話では国際標準規格づくりに参画し世界で初めて擬似基地局として動作するシミュレータを開発。ここで培った技術とお客さまとの信頼関係を基盤に次世代通信規格LTE、LTE-Advancedの研究開発でも貢献。



無線の送受信試験や複数端末の同時測定、あるいは一台の計測器で複数の無線技術を同時に測定するといった計測ソリューションを提供。端末の高品質化や生産効率化をサポート。



ネットワーク建設・保守現場への携行ニーズに対応し、世界で初めて計測器の小型化を実現。世界的に普及が進むモバイル・ブロードバンド・ネットワークの整備・拡充に貢献。

快適な暮らしに貢献するアンリツ

